

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業				シート番号	008-002
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進	課 評価責任者(課長名)
						北口

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出	有	
	2	事業開始年度	平成 27 年度		終了(予定)年度	年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)					
	4	関連計画	文化観光拠点整備事業基本計画				
5	事業実施の経緯	平成17年度 堺市文化観光拠点建設検討懇話会を設置 平成20年度 文化観光拠点の整備方針(案)を策定 平成22年度 堺市文化観光拠点整備事業整備方針<基本構想>を策定 平成23年度 文化観光拠点整備事業基本計画を策定、展示設計業者・建築設計業者の選定 平成24年度 公共施設の展示・建築設計完了、来訪者サービス施設の民間事業者決定 平成25年度 公共施設の設置条例制定、公共施設の建築・展示製作開始、愛称募集 平成26年度 施設の愛称決定、指定管理者の指定、公共施設・来訪者サービス施設建築完了、運営開始					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	本市への来訪者及び市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	・旧市立堺病院跡地において、堺の特色ある文化を振興し、観光集客に資するため、千利休屋敷跡に隣接し、また与謝野晶子生家跡に近接するという立地特性を生かした、千利休、与謝野晶子をテーマとする文化施設、及び堺観光の窓口としての観光案内施設や交通ターミナル機能などからなる文化観光拠点を形成する。 ・これらの施設を中核として、市内内の集客資源等を結び堺観光ネットワークを構築し、市内周遊への誘導を図るとともに、まちの賑わい創出と都市活力の向上に寄与する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・堺の歴史文化や先人の紹介、観光情報を提供し、堺観光への誘導を行う観光案内施設を運営する。 ・中世に国際交易都市として繁栄した堺のまちと千利休が大成した茶の湯文化を紹介し、国内外の人が気軽に茶の湯を体験できる千利休・茶の湯関連施設を運営する。 ・与謝野晶子の生涯や多彩な業績を顕彰するとともに、「ゆかりの地」や「ゆかりの人々」とのネットワークを構築することで、全国の晶子顕彰の拠点となる与謝野晶子顕彰施設を運営する。 ・観光バスや自家用車の駐車場を備え、市内周遊のパーク&ライドの拠点となる交通関連施設を運営する。 ・飲食、物販など、民間事業者による来訪者サービス施設と連携し、集客を図る。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 指定管理者 堺市立歴史文化にぎわいプラザ運営グループ				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	216,556	233,402	212,911	228,437	214,889	215,403	218,895	
主な事業費内訳	さかい利晶の杜(歴史文化にぎわいプラザ)指定管理料	千円	212,000	211,500	212,000	211,500	214,000	214,994	216,000
		千円							
		千円							
		千円							
	国・府支出金	千円							
	財源内訳								
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円								
その他(土地貸付料等)	千円	25,002	32,264	16,502	16,592	16,585	16,458	16,585	
一般財源	千円	191,554	201,138	196,409	211,845	198,304	198,945	202,310	
12 人件費 (b)	千円	8,230	8,230	8,230	8,230	12,575	8,140	8,630	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	224,786	241,632	221,141	236,667	227,464	223,543	227,525	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業	シート番号	008-002
-------	---------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	<p>令和元年7月の百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録、団体客の誘客、旅行会社へのアプローチ、さらに堺まつり関連イベントや堺W-1グランプリ、にぎわいマルシェなど各種イベントの内容の充実を図るとともに、集客力の高い企画展の開催や効果的な広報プロモーションを実施した結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月3日から休館したにも関わらず、目標値を上回る来館者数を達成した。</p> <p>【企画展の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「黄金の茶室がやってきた」(平成31年1月～令和元年5月) 観覧者数: 14,744名 「与謝野晶子を支えた実業家たち」(令和元年5月～6月) 観覧者数: 3,450名 「わくわく堺の鉄道展」(令和元年7月～9月) 観覧者数: 6,154名 「立花大亀と茶の湯―三世紀を生きた堺の禅僧―」(令和元年9月～10月) 観覧者数: 4,771名 「『源氏物語』を解き明かす晶子」(令和元年11月～12月) 観覧者数: 7,257名 「千年の宇宙―手のひらの中の宇宙 宇宙の中の人類―」(令和2年2月～3月) 観覧者数: 857名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月3日から臨時休館。 							
	14	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	15	さかい利晶の杜(堺市立歴史文化にぎわいプラザ)年間有料来館者数	人	目標値	45,000	45,000	45,000	90,000
				実績値	86,370	72,620	74,176	
				達成率	192%	161%	165%	
				評価	大変良い	大変良い	大変良い	
	算出方法・設定根拠など		指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書					
	16	指標名【成果指標】	件	目標値	200	200	200	200
				実績値	138	237	206	
				達成率	69%	119%	103%	
評価				少し悪い	良い	良い		
算出方法・設定根拠など		指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	さかい利晶の杜年間有料来館者数	名	86,370	72,620	74,176
	②	上記①にかかる年間経費	千円	241,632	236,667	223,543
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	2,798	3,259	3,014
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	広報媒体への掲載件数	件	138	237	206
	②	上記①にかかる年間経費	千円	10,759	8,596	7,595
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	77,964	36,270	36,869
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
<p>・多数の来館者を誘客することができる企画展(企画展「黄金の茶室がやってきた」)、イベント(にぎわいマルシェ～G13泉州ご当地グルメサミット～)の実施をはじめ、常設展示の一部入れ替えや、既存のイベント・事業の見直しにより、集客効果を高めることができ、有料来館者数の目標を達成することができた。</p> <p>・広報媒体への掲載について、時期、媒体、実施場所等の改善を継続し、効果的かつ適切な広報・プロモーションを実施し、広報媒体への掲載件数の目標を達成することができた。</p>	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	さかい利晶の社管理運営事業	シート番号	008-002
-------	---------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 さかい利晶の社は、本市の文化観光拠点であるとともに、本市の歴史・文化の発信及び茶の湯の文化の振興における重要な役割を担っていることから、当該事業を廃止することは適当ではないと考える。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、当該事業を一時休止することはあり得るが、休止した場合は本市全体の観光客の大幅な減少により、当該施設だけでなく、地域経済への影響が懸念される。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 堺市公共施設等総合管理計画の趣旨を踏まえ、人口減少や人口構成の変化等による公共施設等の利用需要の変化などに対応した施設の配置の最適化を進めていく中で、施設の維持管理費のコスト縮減を図ることができる可能性がある。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 消毒液の設置や、ソーシャルディスタンスの確保、大阪コロナ追跡システムの登録、施設HPでの混雑状況の情報発信等の働きかけを実施し、3密を避ける対応を実施している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 当該事業については、施設開館当初より指定管理者制度を導入している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 本市の歴史・文化の発信及び茶の湯の文化の振興における重要な役割を担っていることを踏まえ、施設そのものの魅力の向上・発信に取り組むとともに、企画展・イベントを多角的に展開する。 また、それらの実施に当たっては、来訪者が安心して来ていただけるよう、新型コロナウイルスの感染拡大防止策を徹底する。 さらに、来場者に本市の歴史・文化・食などを広く体験していただけるよう他の施設やイベントとの連携について検討を深める。		